

(3) 「鹿児島市子ども・子育て支援事業計画」の改定について

子ども・子育て支援事業計画への「放課後子ども総合プラン」関連項目の追加記載

1. 概要

共働き家庭等の「小1の壁」を打破するとともに、次代を担う人材を育成するため、全ての児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、文部科学省と厚生労働省が共同して、平成26年7月31日に策定した「放課後子ども総合プラン」の中で「市町村行動計画（子ども・子育て支援事業計画）に盛り込むべき内容とされている項目について、計画に追加記載します。

2. 主な盛り込むべき内容・・・一体型の放課後児童クラブ及び放課後子供教室

(1) 定義

全ての児童の安全・安心な居場所を確保するため、同一の小学校内等で両事業を実施し、共働き家庭等の児童を含めた全ての児童が放課後子供教室の活動プログラムに参加できるものをいう。

(2) 対象となるための要件

場所	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校内等。等は、一方が小学校内で実施しており、他方の活動場所が、該当小学校に隣接（通りを挟んだ向かい側等を含む）している場合。 ・児童クラブから放課後子供教室活動場所まで、児童自身が安全に移動できること。
放課後子供教室の対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・児童クラブの児童も対象者に含まれていること。
放課後子供教室の頻度	<ul style="list-style-type: none"> ・週1回程度以上、年間35日程度以上。

3. 追加記載内容

別版 鹿児島市子ども・子育て支援事業計画

○放課後子ども総合プラン編

1 放課後児童健全育成事業（児童クラブ）

(1) 内容

労働等により昼間保護者のいない小学校児童に対して、適切な遊びと生活の場として児童クラブを設置し、当該児童の健全な育成を図るものです。

本市では、市が設置し地域運営委員会等への委託により実施する児童クラブのほか、市が助成を行っている民間児童クラブ等において、放課後児童健全育成事業が行われております。

2 新・郷中教育推進事業（放課後子供教室）

(1) 内容

放課後等に小学校の余裕教室等を利用して、子どもたちが安全・安心に過ごす中で、地域の参画を得ながら、異年齢集団のよさを生かした学習や体験・交流活動等の取組を実施することにより、次代を担う人材育成を推進します。

(2) 平成 31 年度までの整備計画

平成 31 年度までに市内全小学校区に整備することを目指します。

3 一体型を中心とした児童クラブ及び放課後子供教室の整備

(1) 内容

全ての就学児童が放課後等を安全・安心に過ごし、多様な体験・活動を行うことができるよう、一体型を中心とした放課後児童クラブ及び新・郷中教育推進事業（放課後子供教室）の計画的な整備等を進めます。

(2) 一体型の児童クラブ及び放課後子供教室の平成 31 年度に達成されるべき目標事業量

平成 31 年度までに 56 校区（90 箇所） 実施することを目指します。

(3) 児童クラブ及び放課後子供教室の一体的な、又は連携による実施に関する具体的方策等

児童クラブ、放課後子供教室の担当部署が定期的に協議を行うほか、放課後児童支援員と放課後子供教室のコーディネーターが打ち合わせを行うことにより、児童クラブの児童が円滑に参加できるよう努めます。

また、健康福祉局と教育委員会で協議を行い、余裕教室の徹底活用等を図るほか、実施にあたっての責任体制について検討を進めます。

児童クラブの開所時間の延長については、民間児童クラブにおいて実施している校区もありますが、その拡充については、今後、検討します。